

# さいたまトリエンナーレ2016の実施状況等について

## さいたまトリエンナーレ2016実施状況

【開催期間】79日間（19会場）

平成28年9月24日(土)～12月11日(日)

※内覧会:9月22日(木・祝)・23日(金)、オープニングセレモニー:9月24日(土)

【実施事業】434事業(うち参加者・来場者集計対象195事業)

国内外から招聘したアーティストによる「アートプロジェクト」、市民や文化芸術団体等による演劇や作品展示等を実施する「市民プロジェクト」、市内の文化施設や企業等、市内各所管と連携し実施する「連携プロジェクト」のほか、大学コンソーシアム連携事業などを含む「その他関連事業」を実施

種別	事業数	参加者数	来場者数
① アートプロジェクト	48事業	7,011人	217,350人
② 市民プロジェクト	48事業	5,602人	72,688人
③ 連携プロジェクト	45事業	5,649人	44,406人
④ その他関連事業	54事業	45,655人	26,683人
	※239事業	—	—
合計	434事業	63,917人	361,127人

※トリエンナーレの盛り上げに協力するパートナーシップロゴ事業などの冠事業の数

【サポーター】

トリエンナーレにおけるワークショップや運営の一部に携わるボランティアとして活動

①登録者数:973人(12月12日現在) ②サポーター・ミーティング開催回数:41回(12月末現在)

### 協賛・助成団体等

【協賛企業等】(協賛金及び助成金の合計額見込み:22,393千円)

協賛:58社(株式会社セレモニー、株式会社エコ計画、NTT東日本、埼玉ヨペット株式会社、スクール21、毎日興業株式会社、武蔵野銀行、アイルグループ、アサヒビール株式会社、株式会社資生堂、株式会社高砂建設、日本環境マネジメント株式会社、株式会社ハーベス、株式会社ヤオコー など)

助成:6団体(文化庁(平成28年度文化庁文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業)、損保ジャパン日本興亜[SOMPOアート・ファンド](企業メセナ協議会2021Arts Found)、公益財団法人日韓文化交流基金、韓国国際交流財団、公益財団法人野村財団、公益財団法人企業メセナ協議会2021 芸術・文化による社会創造ファンド)

後援:6大使館(駐日ハンガリー共和国大使館、駐日イスラエル大使館、駐日ラトビア共和国大使館、駐日マレーシア大使館、在日スイス大使館、在東京タイ王国大使館)

特別協力:アサヒ飲料株式会社

## さいたまトリエンナーレ2016の開催効果

【認知度調査】

大宮駅・浦和駅・武蔵浦和駅・岩槻駅で通行人を無作為に抽出しアンケート調査を行ったもの。

29.1%(平成28年9月11・14日) ⇒ 46.5%(平成28年12月14・17日)

※具体的な内容まで知っている、言葉やロゴは見たことがあると回答した方の合計値(標本数:各回368人)

【経済波及効果】

調査中

【広告換算価値】

広告換算価値については調査中であるが、パブリシティ・プロモーションとして実施した活動等は下記のとおり。

(パブリシティ・プロモーション(28年度実施分)) ※数字については精査中

テレビ:39件※(NHK「ゆく美くる美」「日曜美術館」「首都圏ネットワーク」等・フジテレビ「とくダネ」等)

新聞:460件(読売・朝日・日経・産経・毎日・東京・埼玉の新聞各紙)

雑誌:94件(季節限定ぴあ、OZ magazine、旅の手帖、散歩の達人、装苑、an・an等)

PRイベント・プロモーション活動:39回(市内各所における「トークイベント」「ミニ・ロータスワークショップ」等)

公式イメージキャラクター  
「さいたまマムアン」



©Wisut PONNIMIT